

西川図書館

区分	評価指標	平成24年度	平成25年度	平成26年度	対前年度比	図書館運営全体				
図書館運営	基本的サービス					自己評価		外部評価		
	資料購入費:決算数値(千円)	23,196	21,197	22,844	107.8	西蒲区4図書館合計で、貸出は微増、4年間の有効期間内の登録者数は減少し、その内新規登録者はこの3年間で初めて増加となった。 登録者に継続して利用していただけるよう、運営の工夫を行うこと、今回の新規登録者の増加理由を検討し、今後の増加に繋げたい。	1 大変評価する。40% 2 ある程度評価する。60% 3 評価できない。0%	・「見たい資料」があり、「居心地が良く過ごしやすい環境づくり」につきると思う。 ・安定した運営を行っている。引き続き取組みをお願いしたい。		
	蔵書冊数(冊)	270,463	270,439	284,894	105.3					
	貸出冊数(点)	372,673	381,782	385,041	100.9					
	登録者数(人)	12,864	13,996	13,106	93.6					
(内新規登録者数)	1,440	1,400	1,625	116.1						
区分	評価指標	平成24年度	平成25年度	H26目標値	理由	平成26年度	評点	%		
施策・事業	課題解決型図書館							自己評価	外部評価	
	レファレンス件数(件)	1,008	900	1,000	施設目標	1,207	4	・レファレンス件数は34%増となり大幅に増加した。 ・予約件数は4%増加となった。全館オンライン化による取寄せサービスのメリットが周知してきたことがうかがえる。	1 大変評価する。80% 2 ある程度評価する。20% 3 評価できない。0%	・ホームページがとても見やすく、使いやすくなった。 ・レファレンス件数の34%増加はすごい。
	個人予約件数(件)	41,711	43,769	44,000	対前年度増	45,605	4			
	ビジネス支援サービス相談受付件数(件)	—	—	—	—	—	—			
	ホームページアクセス件数(件)	—	—	—	—	—	—			
	分権型図書館							自己評価	外部評価	
	郷土・行政資料の蔵書冊数(冊)	11,637	12,473	12,500	対前年度並	12,975	4	・蔵書は4%増加したが、貸出冊数は微減となった。 ・書架の並べ方や展示の工夫等が必要。	1 大変評価する。0% 2 ある程度評価する。100% 3 評価できない。0%	・なぜ貸出冊数が減少したのか。
	郷土・行政資料の貸出冊数(冊)	3,641	4,086	4,100	対前年度並	4,064	2			
	学・社・民融合型図書館								自己評価	外部評価
	児童書の貸出冊数(冊)	87,271	103,791	103,800	対前年度並	103,815	3	・児童書の貸出は微増となり、小中学生の年代への貸出冊数は19%減少した。学校図書館の充実による影響も考えられる。 ・事業の参加者数と職場体験受入人数は事業の工夫や職場体験の受入に努めることで増加した。 ・図書館の方針として、学校や保育園等への「出前講座」を廃止したため、講師等の派遣職員数が減少した。	1 大変評価する。20% 2 ある程度評価する。80% 3 評価できない。0%	・学校図書館にはない魅力をアピールしてほしい。 ・方針として「出前講座」を廃止したなら、目標値も変更すべき。
	小中学生への貸出冊数(冊)	31,784	42,421	42,500	対前年度並	35,600	1			
	子ども・親子対象事業の参加者数(人)	1,766	1,596	1,600	対前年度並	1,820	4			
	職場体験受入人数(人)	36	32	40	対前年度増	101	4			
	講師等としての派遣職員数(人)	132	194	150	対前年度減	24	1			
	パートナーシップ型図書館								自己評価	外部評価
	図書館事業のボランティア活動者数(人)	1,008	696	700	対前年度増	382	1	・ボランティア活動人数が45%に激減した。ボランティア団体交流会及び利用者懇談会を開催できず、共催事業の実施回数も少なかった。 ・様々な課題の解決に追われ、図書館の取組が不足したことも要因と考えられる。 ・パートナーシップ型図書館を目指すための取組の検討が必要。	1 大変評価する。20% 2 ある程度評価する。20% 3 評価できない。60%	・ボランティア活動延べ人数がこれ以上減らないよう、対策をお願いしたい。 ・ボランティアの意見や要望をきちんと聞き、図書館や図書館サービスにどのような思いを持っているか把握すること。 ・年配者の力を借りることが可能か。
ボランティア団体交流会参加者数(人)	4	0	1	実施	0	2				
利用者懇談会の開催回数(回)	1	0	1	実施	0	2				
共催事業の実施回数(回)	15	12	10	対前年度増	1	1				
運営(職員)								自己評価	外部評価	
研修参加職員数(人)	160	108	100	対前年度減	87	2	・職員体制の変化もあり、19%減少した。 ・図書館の果たすべき取組と、個々の職員の役割を踏まえて、今後も研修への参加を促したい。	1 大変評価する。20% 2 ある程度評価する。80% 3 評価できない。0%	・大いに期待しているので、ぜひ実施を。 ・たいへんかと思うが研修には積極的に参加し、サービスの向上につなげるよう期待している。	

※施策・事業の評点は1:目標値を大きく下回った 2:目標値を少し下回った 3:目標どおり達成 4:目標値を上回って達成
 ※教育ビジョン:市教育委員会が策定した指針、組織目標:新潟市が実施している組織ごとの行政評価